

<b>No. 41 2023年9月3日</b>	
三位一体後第十三主日礼拝	
説教『良きサマリヤ人と同じように…』	
司会	山根真三 師
奏楽	神笠千愛さん
招詞	白石百合子さん
主の祈	Iヨハネの手紙4章7～12節 (564)
讚詠	5 4 6
交読詩編	詩 1 1 2 編
祈禱	
讚美歌	21 - 4 7 2
使徒信條	(566)
聖書	ルカ福音書10章25節～37節
説教	(口語訳105頁、新共同訳126頁)
『良きサマリヤ人と同じように…』	
祈禱	美 歌 3 5 2
献金	謝 告
報栄	5 4 2
祝 奏	
次週の礼拝(三位一体後第十四主日礼拝)	
説教『体の癒しを超え、存在の癒しにまで』	
ルカによる福音書 17章 11節～19節	
招詞ローマ人への手紙8:14～17、交読詩篇16編	
讚美歌 546、21-11、352、543	
礼拝当番	
今週 3日	司会 吉丸さん 献金 長本和さん
次週 10日	司会 市川さん 献金 山根さん
会堂清掃奉仕 9月8日(金)	
午後4時～ めぐみ幼稚園保育者	

<b>本日の集会</b>			
★教会学校	午前9時45分		
★コーヒータイム	礼拝後～		
それぞれの思いを語り合しましょう。			
★9月教会役員会	礼拝後～14:30		
教務教勢報告、会計報告、その他			
教会役員の仕事と健康を覚えてお祈り下さい。			
<b>今週の集会/スケジュール</b>			
🌸めぐみ幼稚園ヒップ多言語クラス	9月5日(火)10:00		
🌸広島キリスト教信徒会理事会	9月5日(火)11:00～12:30		
於:広島復活教会			
🌸めぐみ幼稚園ホット座	9月6日(水)10:00～		
🌸広島県教誨師会研修会	9月6日(水)15:00～17:30		
会場:ANAクラウンホテル			
🌸貴船原少女苑教誨奉仕	9月7日(木)11:00～12:00		
少女達の更生と社会復帰を覚えてお祈り下さい。			
🌸めぐみ幼稚園礼拝	9月8日(金)10:30～		
★教区核問題セミナー	9月9日(土)14:00～16:30		
会場:広島東部教会及びリモート			
『核のない世界を目指して』ステイブン・リーパーさん			
<b>次週以降のスケジュール等</b>			
🌸広島拘置所教誨奉仕	9月13日(水)13:30～16:00		
施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。			
🌸広島県教誨事業後援会総会	9月14日(木)15:00～16:30		
会場:広島刑務所			
🌸めぐみ幼稚園入園願書配布	9月15日(金)9:00～		
新年度の願書配布が始まります。覚えてお祈り下さい			
●レコードコンサート	9月17日(日)13:00～15:30		
ヴィヴァルディ バイオリン5声のための協奏曲ホ長調			
" 「恋人」、ニ長調「不安」、4声のための協奏曲			
" 合奏協奏曲集「四季」、シンフォニア聖墓のそばで			
🌸めぐみ幼稚園入園説明会	9月21日(木)9:00～		
先週の集会	男	女	計
教会学校	0	1	1
主日礼拝	4	12	16

◇今週の説教要旨(三位一体後第十三主日礼拝)  
『良きサマリヤ人と同じように…』ルカ福音書10:25～37

8月13日の礼拝でイエスに好意的な律法学者を見た。私たちはそこで罪の女が人々の前でイエスから罪の赦しの宣告を受けた出来事に会った。それこそがイエスの示す愛そのものだった。人は交わりの中でこそ、差別なく受け入れられ、理解、評価されるべきだと。イエスがそのように活動され、語られることを受容できない律法学者もいた。イエスが神に小さなものにこそ神の栄光が表されているのだと感謝したその時に律法学者は挑戦してきたのだ。小さい者にこそ栄光が表れる?永遠の命を得る方法とは。律法学者との論争のお決まりのパターンが示される。挑発的なこの律法学者は更に具体的な問いへと進んだ。私が愛することを求められる隣人とは誰なのかと。自己正当化、自己弁護しようとする彼。私たちはこのような律法学者を批判するが、私はどうなのだろうか。律法学者、また私たちのこのような問いにイエスは有名な良きサマリヤ人の譬えで応答される。この譬えは決して抽象的な例えではなく実際に起こりうる事例だ。エリコとエルサレムとは標高差の違うば、エルサレムは高所にあった。神殿での聖務を終えると祭司や宗教の専門家は少し温暖なエリコへと下っていく。このエリコ街道は、イエスが例えで示すように交通の要所と同時に、盗賊のような輩が出やすいところでもあったのだろう。決してイエスの創作ではなく、具体的に起こった出来事でもあったのだろう。細心の警戒心と注意を払って通行する場でもあった。盗賊に襲われた旅人への三様の対応が示される。祭司もレビ人も自分の通行をこそ大事にした。しかし、旅人にとっては異邦の人、普段なら近づきもしないサマリヤの人が彼の隣り人となった。彼は自分の危険をも顧みず、介抱しユダヤ社会の宿屋に旅人を連れていった。自分が加害者と誤解される恐れすら払いのけてだ。誰が?